



世界に希望を生み出そう

広島東南ロータリークラブ 2024年6月24日（第2921回例会）

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 TEL241-1111

事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 TEL221-4894

会長 柄 博治 幹事 山仲 巖

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。

6月ロータリーレート 1ドル=157円



本日の例会

18:30	点鐘 ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」 来客紹介 (親睦リーダー) 会長時間 (柄 会長) 幹事報告 (山仲幹事) 委員会報告・同好会報告・S.A.A 点鐘	会長時間 ○退会のご挨拶 佐々木 誠会員、石田裕滋会員
	～懇親会～	幹事報告 ○村上賢一会員、古本雄星会員退会の件
18:45	開会 司会:國司 会員 開会挨拶・乾杯 (柄 会長) 食事歓談 イベント 閉会挨拶 (田上次年度会長)	本日のプログラム 「最終夜間例会・懇親会」 親睦担当
20:30	ロータリーソング「手に手つないで」	次回例会（7月1日） 「会長・理事役員就任挨拶」 2024-25年度 田上克彦会長、理事役員

お知らせ



退会のご挨拶 尾木 朗会員(6月30日退会)

退会のお知らせ（6/30付）



古本雄星

昨年よりお世話になっておりましたが、今回、家庭や仕事の事情により、退会させていただくこととなりました。

短い期間でしたが、お会いした方々には本当に良くしていただき、感謝致しております。

本来なら皆様の前にてご挨拶をするべきなのですが、誌面にてご挨拶する無礼をお許しください。

諸々、落ち着きましたら改めて復帰、入会をさせていただきたく思います。

皆様、本当にありがとうございました。

広島東南ロータリークラブ様の今後益々の発展をお祈りいたします。

今後の予定

★子育て支援セミナー「親子でわくわくリトミック」

と き 6月26日（水）9：30～

と ころ 安佐南区文化センター

対 象 者：青少年奉仕担当

○臨時総会

と き 7月8日（月）例会時

と ころ 例会場

議 案 2023-24年度 事業報告

2024-25年度 事業計画

○広島みなと夢花火「銀河」クルーズ

と き 7月27日（土）

と ころ 宇品港からクルージング船「銀河」に乗船

★はメイクアップ対象事業です

他クラブ例会変更・休会情報 (受付12：00～12：30)

6/25（火）	広島西南（ANA） 広島安芸（グランヴィア）
6/26（水）	広島陵（リーガ） 広島東（グランヴィア）
6/27（木）	広島安佐（リーガ） 広島北（グランヴィア）
6/28（金）	広島城南（シェラトン）

報告:幹事 山仲 巖

故細田正雄会員の追悼例会が開催されました。

会長挨拶では、哀悼の意を表され、細田さんのご経歴、ロータリークラブでの功績を、さらに在りし日のお姿を写真で振り返りました。つづいて当クラブを代表して、山下会員、岩井会員、神田会員、古本会員から、ゴルフとたばこと、奥様を強烈に愛されていた質実剛健な細田さんの思い出話などをさせていただきました。

33年という長きにわたって、広島東南ロータリークラブを支えていただいた故人に感謝するとともに、会員みんなで亡き細田さんをおみおくりすることができたのではないかと思います。

最後にご遺族を代表してご子息の細田雄三さまから挨拶を頂き、会は閉会となりました。故人とともに歩んできた広島東南ロータリークラブの歴史と伝統をつないでいく決意を、会員皆で新たにしました。細田さんのご冥福を心からお祈り申し上げます。





2020年から続いておりましたコロナ流行が、就任前に感染症5類に分類される時期に会長させていただきました。例会等の集会の規制がほぼなくなりましたので、ここ数年できなかった行事がほぼ可能となり、当クラブ会員歴3年未満の会員はもちろん、多くの会員の皆様にも以前の様子を思い出していただくため、今年の当クラブの活動方針を「今を大切に、未来を探ろう」とさせていただきました。このテーマは、温故知新の意味も含めて昔の行事を再現しつつ今それが大切かどうか、今後の未来につながるかどうか検証しながら、また次年度の当クラブの65周年を念頭に入れての事業の実施となりました。

事業として花火大会に始まり、3RC合同夜間例会、支店長を囲むマツタケの会・フグの会、クリスマス会、新入会員歓迎会、経営研究会、地区補助金事業の広島赤十字・原爆病院への車椅子39台の寄贈等ほぼ以前以上の再現となったと思います。担当していただきました理事、リーダーの皆さんありがとうございました。また海外の姉妹クラブとの交流につきましては、前年度後半でコロナ禍がやや収まりかけた時期、パールハーバーRCと台中RCには当クラブが訪問したばかりであり、パールハーバーRCにつきましては、本来は、今年度ご来訪いただく年度でありましたが、次年度の本クラブ65周年に来訪していただかねばなりませんので、本年度は中止したいという要望があり、また台中RCに関しましては、次年度台中RC70周年に当クラブから訪問することになりますので、今年度の訪問は見送ることにしました。また国内の特別友好クラブであります仙台南RCには、ここ被爆樹木の苗木を5年間寄贈するという約束どおり、今年度は当クラブが、広島市から譲り受けました被爆樹木苗木1本を仙台南RCに持参しました。さらに同時に、その1本と地元の樹木苗木300本の震災被災地海岸公園での植樹をお手伝いして、仙台南RCとの交流を深めました。被爆樹木の事業に関しましては、広島ANAホテルの前のクロガネモチの説明プレート(2015年、当クラブが55周年事業として170本の被爆樹木に説明用プレートを設置しました。現在は枯死した樹木もあり160本です)1つが喪失したため新しいプレートを設置しました。さらに、これは特別事業として、今年度のクラブともテーマとは少し外れますが、当クラブの60年前の事業でかわりました似島学園に関する事業として、学園敷地内の後藤新平像移設(似島の観光の要所になっており、観光客の写真撮影場所になるため、像のすぐそばの学園寮のプライバシーが損なわれる)にかかわる事業の援助をしております。

次に、本年度のガバナーのテーマ「平和の種をまこう」に関する当クラブの取り組みについてですが、当クラブ60周年事業であります「広島・長崎爆心地中間点ー未来へつなぐ平和の架け橋事業」の継続があります。この事業開始直後コロナ禍になったため、今後期待された「上毛町(福岡県)、広島市、長崎市、広島・長崎南RC等の協力のもと、上毛町の大池公園に広島の丘、長崎の丘として対面して植えられた被爆樹木の苗の成長とともに世界中の子供たちや若者が自由に平和について学び交流する拠点となることを目指そう」という、本来の目的の実践は、直後にコロナ禍になってしまったためそのまま停滞しています。この事業は壮大であり実現は夢みたいな事業ですが、長崎市・広島市・上毛町が絡めばもしかして先に進むことも期待できる可能性もあるのではないのでしょうか。この件に関しましては、再開のきっかけをつくるため当クラブインターアクト広島商業高校と共に、夏休みを利用して清掃活動に出かけ、再開のきっかけをつくる計画をしましたが、残念ながら台風のため中止になり実現できませんでした。5月に会長・幹事で長崎南RCの例会にメイクアップとして参加し、60周年事業への参加お礼を伝えるにとどめました。次年度以降のこの活動に関する進展を期待しております。

最後になりましたが、通年に従い新会員の卓話をお願いしましたが、加えて会員歴の短い会員のため、今年度は在籍年数の多い会員にも卓話を頂き、全会員の親交を深める試みもさせていただきました。お忙しいところ協力いただきました会員の皆様、本当にありがとうございました。来年は、創立65周年を迎えることとなります。田上次年度会長の元、素晴らしい年となりますことを祈念いたし、退任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。



直前会長 佐野庸子

今年度はコロナ終息後、通常通りのロータリー活動が始まりました。会長方針に従い、各委員会活動も活発に運営され、無事1年間を終えることができました。皆様のご支援、ご協力によるものと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



副会長・会員増強 河野宏明

昨年5月に広島サミット開催、さらに新型コロナウイルス感染症が5類感染症に指定されたところから本年度は始まりました。以前のようなロータリー活動が徐々に可能となり、積極的に会員増、退会阻止を目指し、会員増強委員会だけでは無く、会長・幹事、理事役員そして何より会員の皆様方のご尽力により、何とか踏ん張ることが出来ました。私の力不足で、会員数100名には少し到達しておりませんが、次年度に大いに期待したいと思います。

この一年間、皆様方には多大なご高配を賜り、誠に有り難うございました。



幹事 山仲 巖

1年間無事に幹事の職を楽しく務めることができましたこと、これもひとえに、理事のみなさまがはじめ、副幹事の佐々木一さん、見正さん事務局のお二人の多大なるご協力のおかげ様であり、改めて感謝申し上げます。また、年度中に多くの不行き届きなどあったかと思いますが、笑ってお許しいただければ幸いです。一年間本当にありがとうございました。



奉仕プロジェクト 岡本幸士

一年間奉仕プロジェクト委員長をさせていただきありがとうございました。各プロジェクトのリーダー、委員のご活躍、奉仕活動にご協力いただいた会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



会長エレクト 田上克彦

柄会長の元、次年度に向けてしっかり勉強させて頂きました。本年度に負けないよう、次年度も頑張ります。会員の皆様、引き続き宜しくお願いします。



副会長・クラブ管理運営 大井克元

コロナ禍が明け、更に進化したロータリー活動をとの会長方針に従い委員会の各担当の皆さんが取組んだ一年でした。出席、プログラム、親睦と様々な趣向を凝らして会員の皆様の充実したロータリー活動となるよう努めさせて頂きました。会員の皆様の温かいご理解とご協力を得て年度を終えられますこと心より御礼申し上げます。



広報・記録 井原倫子

柄会長年度理事役員として沢山の先輩方に囲まれ、多くのことを学ばせていただきました。当担リーダー他委員の皆様はもちろん、ご協力いただきました会員の皆様にも心から感謝申し上げます。皆様、1年間本当にありがとうございました！



財団関連活動 理事 渡邊直樹

年度後半からの就任となりましたが、会員の皆様のご協力により、ロータリー財団、米山記念奨学会ともに目標を達成できました。ありがとうございました。奇遇なことに、次年度も同じ役職となりますが、今年度の経験を活かして頑張ります。

理事役員 退任挨拶



会計 温泉川梅代

会長方針に沿、予算編成を行いました。コロナ禍もほぼあけ、委員会活動が行えました。委員会活動は適正活発で、予算内の執行となりました。久しぶりの理事会出席でしたが、理事の皆さんの熱心な討議を聞き楽しく感じました。会長他理事の皆さん、ご苦労様でした。次期理事の皆さん、頑張ってください。



副幹事 見正伸也

会員の皆様、柄会長、山仲幹事をはじめ理事役員の皆様、同じく副幹事の佐々木一暢さん、高谷さんのご協力により、この1年間副幹事を務めることが出来ました。至らぬ点が多々あったかと存じますが、様々な活動が皆様のご尽力によって築かれていることを勉強をさせて頂きました。この1年間の経験を活かし今後のRC活動に活かしたいと思います。また、会員の皆さまと交流させて頂いたことも嬉しい経験になりました。



S.A.A. 久保和浩

会長方針に従い、大下リーダーをはじめメンバーの皆様のおかげで本年度の活動が概ね目標通り出来ましたことを感謝申し上げます。まだ多少の課題もあったとは思いますが、会員の皆様のご協力が無事に遂行できましたことに感謝いたします。ありがとうございました。



副幹事 佐々木一暢

今年度副幹事を無事一年務めることができました。これも、会員の皆様、本年度柄会長をはじめ理事役員の皆さま、山仲幹事のご指導のもと、また見正さん・高谷さんのご協力の賜物で感謝致します。幾度と失敗を重ねてしまい、皆様にご迷惑やご心配をおかけしましたが、どうかご容赦頂ければ幸いです。副幹事を経験することにより、クラブ運営について数多く勉強させて頂きました。今後のクラブ活動に役立てていきたいと思ひます。会員の皆さま 1年間 ありがとうございました。

6月17日 累計1,339,000円 (本例会 17,000円)

ニコニコ箱
ペコペコ箱

○高西哲郎: 先日のゴルフ同好会、5年ぶりの優勝ありがとうございました。(1口)

○田中康平: 昨日のゴルフ同好会で久々にニアピン、バーディ取れました。(1口)

○尾木 朗: この度、6月をもって当ロータリークラブを退会することになりました。2019年7月から約5年間、当クラブにお世話になり、大変ありがとうございました。途中、コロナの影響などもあり、クラブの活動にあまり貢献できなかったとの自責の念もありますが、毎年の「支店長を囲む会」(河豚、松茸の陣)や、昨年5月の当社ひろぎんHDビルでの職場訪問例会は 良い思い出になりました。後任には当社専務の横見がお世話になります。引き続き変わらぬご支援を いただければと存じます。同クラブ、並びに会員の皆様の今後益々のご検証とご発展を祈念しております。(10口)



○要田昭治: 被爆79周年第16回被爆バイオリンとピアノによる祈りのコンサートを8月6日に開催いたします。そのご支援のお願い書を送らせていただきました。ご支援と当日のご協力をお願いいたします。(1口)

○山下 泉: 妻の誕生日に素晴らしいお花をいただきました。ありがとうございます。(1口)

○田中 貴: 先月10日麻雀例会で優勝させてもらいました。同好会の若手として頑張っていますので、よろしく願いいたします。(1口)

○中村伸弘: 昨日のゴルフ同好会で準優勝しました。おまけに前のティから打ったため、ドラコン賞をいただきました。(1口)



○温泉川梅代: 昨日のゴルフ同好会でニアピン、ドラコンいただきました。(1口)

○温泉川梅代: 昨日のゴルフ同好会でニアピン、ドラコンいただきました。(1口)



見正伸也

広げよう！ロータリーの親睦活動の輪を読んで

同じ関心や趣味、職業をもつ世界中の仲間と楽しく交流できる方法、それが「ロータリー親睦グループ」だそうです。ロータリーの友6月号を読んで、ヘビーマタル愛好家の親睦活動グループ『ロータリアンメタルヘッドフォロースhip(RMF)』の存在を知りました。RMFメンバーでメタルバンドを結成しCDもリリース。なんと四つのテストが引用された楽曲もあるそうです。早速YouTubeで聞いて見ましたが、英語の歌詞でよくわかりませんでした。が、これも世界中に会員がいるロータリーならではの国際交流だと思いました。他にも変わった親睦活動グループがたくさんあるようです。例えば占星術、顎髭と口髭、コメディ、エジプト学、ジン、凧、手品、退役軍人、LGBT+、希少古本、気象愛好家…。関心を持つ人であれば誰でも会員になれて、年齢、民族、人種、宗教を超え、交流と友情を深めれることができるって素晴らしい。私もこの機会に興味であるバイク仲間との交流を求めて、「モーターサイクルロータリアン国際親睦会」に入会。これからも新たな出会いが楽しみになりました！



佐々木一暢

もっと知りたい日本とパキスタン～パキスタンのポリオ最前線を読んで

現地でポリオ根絶に取り組んでいるのが日本の有志「チームポリオジャパン」。この団体は、2001年、当時2830地区ガバナー小児科医関場慶博氏がインドでポリオワクチン投与活動を実施したことから始まり、インドでポリオ根絶後、2018年からパキスタンで活動していることを知りました。

さらに現地では過酷な環境で活動を強いられていると。ロータリアンにより集められた基金がこんなかたちで運用されていると思うと誇りに思えました。

昨今、ネットを利用した寄付や、容易に投資を募る仕組みが増えてきていますが、これらとは趣が異なり、ロータリアンとして行う事業は、容易にできる事業ではなく、より社会貢献することが求められているのだと再認識しました。

6/17（月）次年度第2回クラブアッセンブリー開催

報告：次年度副幹事 高橋心里 國司晃

6月17日（月）ANAクラウンプラザホテルにおきまして、次年度（2024-2025年度）第2回クラブアッセンブリーが開催されました。次年度理事役員、各委員会正副リーダー総勢28名参加のもと、田上会長エレクトより開会のご挨拶をいただいた後、担当理事役員及び各委員会リーダーより次年度方針と事業計画について発表いただきました。

田上会長エレクトの方針であります「語ろうロータリーを語ろう全会員で」に基づき、理事役員及び各委員会リーダーが次年度に向けて万全の準備をされている様子がうかがわれました。

次年度収支予算の確認と行事スケジュールの確認を行い、久保次年度副会長に挨拶をいただき閉会となりました。

